

# お年寄りの在宅医療におけるお薬の使用に関する研究のお知らせ

帝京大学薬学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 29 年 11 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日

## 〔研究課題〕

日本における高齢者在宅医療における処方データの解析とリスク低減への提言

## 〔研究目的〕

お年寄りが病院でなく、在宅で治療を受ける方が多くなってきています。本研究では、どのような薬がお年寄りの在宅医療で使われているかを調べ、お年寄りが在宅で治療を受ける場合に、薬を安全で有効に使用するにはどのような点に注意すべきかを検討するものです。

## 〔研究意義〕

お年寄りが在宅で治療を受けることは、これまでの生活を継続できる利点を持つ半面、病院と違い治療に対する不安も残ります。特に、お年寄りが在宅で治療を受ける場合について、使用する薬の注意点が分かれば、薬の不適切な使用によるリスクの低減につながり、お年寄りが安心して在宅で治療を受けることが出来るようになります。本研究では、お年寄りの在宅治療の質の向上に役立てることを研究の目的としています。

## 〔対象・研究方法〕

ファルメディコ株式会社・ハザマ薬局で調剤されたお薬を服用しながら在宅医療を受けておられるお年寄りの患者さん約 1000 名について、どのようなお薬が使われているかを、薬局で調剤されたデータを使用して調査いたします。

## 〔研究機関名〕

帝京大学・薬学部、ファルメディコ株式会社・ハザマ薬局

## 〔個人情報の取り扱い〕

使用するすべてのデータを匿名化し、どの患者さんのものであるかが分からないようにしてから使用します。本研究では、さらに薬の調剤日も月単位、患者さんの年齢も 10 歳刻みとするなど 2 重に匿名化を行い、個人情報の保護に細心の注意を払いながら研究を行います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 医薬品作用学教室 教授 栗原 順一

研究分担者： 客員教授 森川 馨 Email: morikawa@pharm.teikyo-u.ac.jp

住所: 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 47431]